



Press Release

2016年3月3日

## Running for those who can't - 世界と一緒に走ろう！ 岡本圭司 Wings For Life World Run アンバサダーに

5月8日（日）20時より、33か国34会場（日本は滋賀県高島市）で同時にスタートするランニング・イベント Wings for Life World Run のアンバサダーに、プロスノーボーダーの岡本圭司さん（34歳、兵庫県神戸市出身）が新たに加わりました。



岡本さんは2015年2月7日、スノーボード中に崖から転落して第3腰椎の骨折をはじめ十数カ所を骨折。すぐにヘリで搬送されて緊急手術を受けましたが脊髄を損傷し、下半身が動かない状態になりました。しかし早い段階での治療と懸命なりハビリにより、右足首に障害は残ったものの現在は自立歩行や車の運転ができるまでに回復しています。怪我して首から下が動かなくなり、絶望感や恐怖、不安と戦った彼は Wings For Life World Run のアンバサダー就任について「怪我から1年が経ち、なんとか歩ける様になりました。いつかは治すことができる脊髄損傷。少しでも多くの方に現状を知って頂き回復の可能性を広げる事に繋がればと思い、参加しました。多くの方と一緒に楽しく走りながら、治療方法発見の日が少しでも早く来る様にできればと思います」とコメントしています。

Wings for Life World Run に関する詳細は [www.wingsforlifeworldrun.com](http://www.wingsforlifeworldrun.com) をご覧下さい

<問い合わせ先>

- |               |  |                            |
|---------------|--|----------------------------|
| ■メディアご担当者専用   | WFL-WR@fullhouse.jp                                    | Tel:03-5413-0384(フルハウス 近藤) |
| ■イベントに関して     | WFL-WR@r-wellness.com (Wings for Life World Run 大会事務局) |                            |
| レッドブル・ジャパン(株) | 担当/松岡  | TEL: 03-6419-0270          |





怪我した岡本さんに多くの仲間が支援の手を差し伸べました。その中でも同じ兵庫県出身で同チームの角野友基選手は「RIDE FOR KEIJI」の文字をスノーボードに付けて 2015 年の Air +Style ロサンゼルス大会 (ビッグエア)、Burton US Open (スロープスタイル) に出場して立て続けに優勝し「今日は皆と一緒に滑ってる気がして、勝てる気がしてた。きょうはケージ君と一緒に勝ち取った優勝やからな」とメッセージを送るなど、岡本さんを大いに勇気づけたそうです。その岡本さんは脊髄治療方法の発見の為に、世界中の人々が一緒に走る Wings For Life World Run に賛同して自身のチーム「RUN WITH KEIJI」を立ち上げ、自身が受け取った想いを脊髄損傷からの回復を待つ人々に届けます。

岡本圭司さんのチームに参加して 5 月 8 日 (日) に滋賀県高島市にて一緒に走りませんか? ご希望の方は下記よりお申込み頂けます。

①まず下記より Wings For Life World Run (高島市) にエントリーください。

<http://win.gs/1QT9oTs>

※登録時に参加料のお支払をお願いします。

②登録後、下記でメールアドレスを入力してチーム「RUN WITH KEIJI」に参加完了です

<http://win.gs/1oY9Nrm>

※チーム「RUN WITH KEIJI」には角野友基選手も参加予定です。

#### ■岡本圭司プロフィール

1982 年 2 月 20 日生まれ、神戸出身

20 才からスノーボードを始め、BURTON OPEN (TTR6STAR) 2 回の入賞、X-TRAIL JAM IN TOKYO DOME 2007 で日本人トップの 5 位入賞 & Most Impressive Rider 賞を受賞。

横回転だけでなく縦回転を操り、日本人で初めてダブルコークをメイクしたスロープスタイル界の第一人者。日本を代表するスノーボードチーム「HYWOD」を結成し、角野友基をはじめ多くのライダーを育て上げると共に、パークプロデュース、大阪 KINGS の立ち上げ、スノーボードフェスや日本最高峰の大会の開催など数多くの企画を手掛ける。

2015 年 2 月に起きたライディング中の事故で脊髄損傷の大けがを負い、一時は下半身不随となるも、早期治療と懸命なリハビリにより驚異の回復を果たしている。

<http://keijiokamoto.com/>

#### ■Wings for Life (ウィングス・フォー・ライフ財団) について

世界の脊髄損傷患者は 300 万人と推定され、毎年 13 万人が脊髄を損傷し、まひ状態となっています。その主な原因は交通事故で、この治療のための研究は民間に負うところが多いのが現状です。非営利団体の Wings for Life は脊髄損傷治療法の発見に取り組む研究に対して資金援助を行っています。資金は寄付に頼っており、全額を研究助成に用いています。

<http://www.wingsforlife.com>





## ■Wings for Life World Run について

Wings for Life 財団をサポートするために行うランニング・イベントで、イベント参加費の全額と同額を財団に研究助成費として寄付します。世界 6 大陸 30 ヶ所以上の会場にて同時にスタートするだけでなく、後から走り出すキャッチャーカーに追い越された時点でレースが終了する（ゴールが後ろから追いかけてくる）というユニークなイベントです。

2014 年に初開催、日本では 2015 年 5 月 3 日（日）に滋賀県高島市で初開催しました。

2015 年は世界 6 大陸 33 か国 35 ヶ所の会場で男女 73,360 人（日本では 2,024 人）が参加し、参加費は約 5 億 6 千 5 百万円にもなり、Wings for Life 財団の支援に使われています。

[www.wingsforlifeworldrun.com](http://www.wingsforlifeworldrun.com)

Wings For Life World Run には以下の方々もアンバサダーとして参加しています。



左より日本せきずい基金理事長の大濱真氏、レーシング・ドライバーの小林可夢偉選手、ウルトラマラソン世界記録保持者の砂田貴裕氏、アーティストの TAKA（松嶺貴幸氏）

プロサッカークラブ「セレッソ大阪」もオフィシャル・サポーターとして賛同しています。



左より茂庭照幸選手、玉田圭司選手、柿谷曜一朗選手





<大会要項>

- 大会名称： Wings for Life World Run (ウィングス・フォー・ライフ・ワールドラン)  
日時： 2016年5月8日(日) 20:00 スタート (UTC 協定世界時午前11時)  
開催場所： 滋賀県高島市  
表彰： 日本チャンピオン男女1位、ワールドチャンピオン男女1位  
優勝賞品： 世界レベルのコーチによるトレーニングキャンプにご招待(1ヵ月)  
日本チャンピオンは翌年の希望開催地にご招待  
募集人数： 先着順3,500人(一般+車いす)  
参加資格： 大会当日満18歳以上(高校生不可)。ハンドバイク不可・生活用車いす可  
参加料： 6,500円+消費税(7,020円税込)  
※参加費の全額と同額をWings for Life財団に寄付  
申込先： 公式サイト([www.wingsforlifeworldrun.com](http://www.wingsforlifeworldrun.com))  
主催： レッドブル・ジャパン株式会社  
グローバルパートナー： PUMA、GARMIN  
ローカルパートナー： LED LENSER  
後援： 高島市、滋賀県  
運営協力： 株式会社ランナーズ・ウェルネス



■映像、写真素材について

素材は <http://www.wingsforlifeworldrunnewsroom.com/> で入手可能です。  
素材は報道、記事掲載に限り、無償でご利用頂けます。ご利用の際は登録が必要です。  
登録方法とクレジット、ダウンロード方法は <http://j.mp/wflwrpcp> をご覧下さい。

